

現場第一！「小さな声」を大きく実現！

やつぎこうじ通信

発行：江東区議会公明党 江東区東陽 4-11-28 TEL:03-3647-3609

特別号



Vol. 15

塩浜・枝川
・潮見編

皆様のお声が前進しました

「みんなが笑顔で住めるまち・江東区」を目指して

「活力ある江東区」のため、全力で取り組んでいきます。

区道の水たまり解消

○「交差点に水がたまるので解消して欲しい」とのお声が解消しました。

(潮見1-28)



点字ブロック修繕

○交差点横断歩道途中の点字ブロックが破損していたため、修繕しました。

(漣橋北交差点)

<修繕後>



ペットのフン等迷惑対策



○犬等のペットによるフン等の迷惑対策として、注意喚起の看板を5か所に設置しました。

(区立潮見さざなみ公園)



グリーンベルト剪定

○草木がのびて、歩道が通行しづらいため、剪定しました。定期的にパトロール巡回看視します。

(塩浜通り)



街 灯 追 加 設 置

○しおかぜ橋の自転車通用口が「暗くてこわい」とのお声により街灯1機を追加設置しました。
(塩浜2-18)



車 へ の 注 意 喚 起



○坂が急で左折車両への注意喚起のため、車両への安全対策としてドットライン(減速)を設置、歩道側の自転車への対策は、ポストコーンを追加設置、地面に溶着シート「スピードおとせ」自転車マークを設置しました。



標示が施され、歩道にポールの設置も実現した。近くに住む石山夕子さんは「以前より安全になったので本当にありがたい」と語っていた。



児童・生徒との接触事故が起きていた。このため、地域の保護者などから「安全対策を行ってほしい」との声が上がっていた。こうした声を聞いた公明党の矢次浩二区議は、現地を調査した上で区の交通対策課に安全対策を要望。この結果、車道や歩道に減速

転倒防止のための安全対策



○枝川3丁目(くじらホスピタル、鈴木リハビリステーション)周辺の街灯の追加設置を要請し、その結果、2機追加されました。
(枝川3)

電子黒板増設

ICT(情報通信技術)活用の推進

○階段を使ってフロアの違う教室に電子黒板の移動が負担など教育現場で機材が不足している実情をお聞きし、増設を求め、小・中学校で増設が実現しました。

公明新聞 2016年(平成28年)8月28日(日曜日)

「授業が楽しくなった」
小・中学校に電子黒板を増設

江東区は今年度、情報通信技術(ICT)を活用した教育を推進するため、小・中学校への電子黒板の設置数を増やし、各教室への有線LANの整備を進めている。教育現場でのICT活用に関心を注いでいる区議会、公明党(磯野繁夫幹事長)の矢次浩二議員は、梅村英明・学務課長と今後、梅村英明・学務課長と今後の取り組みなどについて意見を交わした。

梅村課長は今年度の電子黒板の導入状況について、小学校で139台から200台に、中学校で69台から90台に増設したと説明。また、電子黒板をインターネットに接続できるよう、工事が可能な学校から随時、増設を求めている。

「教壇」として有線LANの整備を行っている」と話した。児童、生徒からは「授業が楽しくなった」と喜ばれているという。

電子黒板については矢次議員が、階段を使ってフロアの違う教室に電子黒板を移動するのが負担になっているなど、教育現場で機材が不足している実情を聞いた。昨年12月の定例会で増設を求めている。

児童・生徒との接触事故が起きていた。このため、地域の保護者などから「安全対策を行ってほしい」との声が上がっていた。こうした声を聞いた公明党の矢次浩二区議は、現地を調査した上で区の交通対策課に安全対策を要望。この結果、車道や歩道に減速